

シンクロア社長  
川崎市長を訪問  
起業家賞受賞で

【川崎】川崎市産業振興財団が7月に開いた「かわさき起業家オーディション」で最優秀賞（川崎市長賞）を受賞したベンチャー、シンクロア（東京都豊島区）の綾部華織社長



が同市の福田紀彦市長を表敬訪問（写真）し、受賞理由となった独自技術「位相偏光技術」を、実演を交えて

紹介した。視界を妨げる影やハレーションを光学的手法で取り除ける。さらに本社事務所を10月にも同市内に移す意向を伝えると、福田市長は「地域の力を結集して応援したい」と歓迎の意を表した。

同技術は工業製品の検査や携帯電話のカメラで撮影する際の反射防止といった用途で実用化されつつある。採用先にはホンダやデンソーなどが名を連ねる。綾部社長はこの技術で「いろいろな困りごとを解決できる」と、採用拡大に自信を示した。